



『新宿力』で創造する
やすらぎとにぎわいのまち新宿

令和3年第1回区議会定例会
新宿区長定例記者会見資料
令和3年2月9日(火)

事業名	新宿駅周辺地区の整備推進	予算(案)の概要 107・108 ページ
予算額	令和3年度予算額 812,999 千円 (前年度予算額 871,926 千円)	(継続)
取材先	新宿駅周辺整備担当部 新宿駅周辺基盤整備担当課長 小川 (電話 03-5273-4186) 新宿駅周辺まちづくり担当課長 桃原 (電話 03-5273-4198)	

新宿駅周辺地域のまちづくり

【新宿住友ビル三角広場】

国際会議にも対応したホール、日本最大級の全天候型屋内広場が令和2年7月にオープンしました。



出典：住友不動産株式会社HP

【SOMPO美術館】

新たなアートの発信拠点となる美術館が令和2年7月にオープンしました。



出典：SOMPO美術館HP

【新宿TOKYU MILANO再開発計画】

多様な大衆娯楽文化を世界に発信するエンターテインメントの拠点、都市観光の拠点形成に資する宿泊施設、歩行者ネットワーク等を整備します。完成予想図

- 延べ面積：約88,000㎡
- 建物高さ：約225m
(地上48階、地下5階)
- 用途：ホテル、劇場、映画館、店舗等
- 着工：令和元年8月
- 竣工(予定)：令和4年度



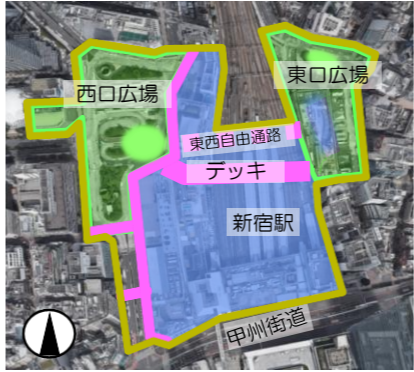
出典：東急株式会社HP



各地区で地元まちづくり組織等と協働によるまちづくりを進めています

●新宿駅直近地区のまちづくり

区は東京都とともに、新宿駅直近地区を駅・駅前広場・駅ビル等が一体となった新宿グランドターミナルとして再編するため、「新宿の拠点再整備方針」に基づくまちづくりを進めています。



- 土地区画整理事業の区域 (施行予定者：東京都)
- 新たな歩行者動線 (デッキ等)
- 駅前広場
- 駅・駅ビル (デッキ等)
- 主な滞留空間

- 令和2年度
 - 建物計画等の具体化に合わせた段階的な都市計画変更
 - 土地区画整理事業の事業計画認可に向けた手続き
- 令和3年度～
 - 段階的な都市計画の検討
 - 土地区画整理事業の推進 (駅前広場やデッキなど)

【(仮称)新宿駅西口地区開発事業】

駅とまちの連携を強化する重層的な歩行者ネットワークや、にぎわいと交流を生み出す滞留空間等を整備します。

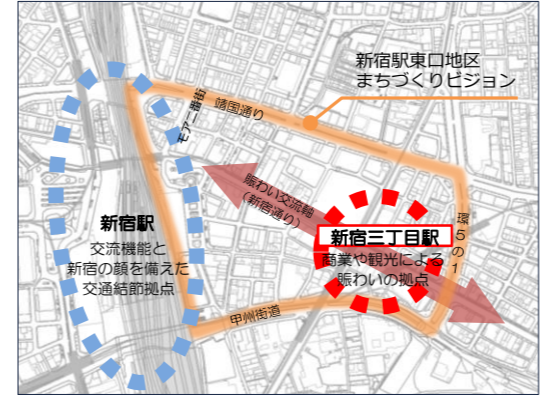
- 延べ面積：約281,700㎡
- 建物高さ：約260m (地上48階、地下5階)
- 用途：商業、業務、駅施設等
- 着工(予定)：令和4年度
- 竣工(予定)：令和11年度



出典：小田急電鉄株式会社HP

●新宿駅東口地区のまちづくり

「新宿駅東口地区まちづくりビジョン」を実現するため、商店街振興組合や事業主等で構成される新宿EAST推進協議会と連携し、段階的なまちづくりを進めています。

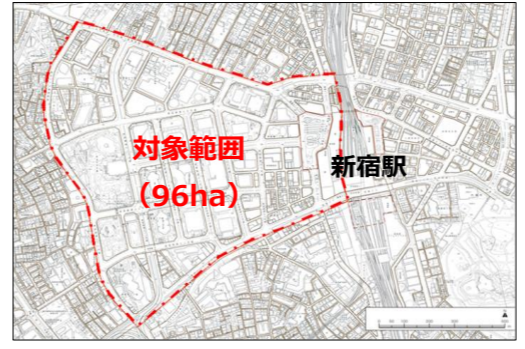


- 令和2年度
 - 段階的な地区計画の変更 (モア二番街)
- 令和3年度～
 - 段階的な地区計画の検討

【新宿三丁目駅周辺】

まちづくりビジョンにおいて「商業や観光による賑わいの拠点」に位置付けられる新宿三丁目駅周辺については、学識経験者や行政、鉄道事業者からなる検討委員会を設置し、必要な都市機能及び都市基盤等の整備方針を検討していきます。

●西新宿地区のまちづくり



地元町会、商店街振興組合、新宿副都心エリア環境改善委員会、区等からなる「西新宿懇談会」では、2040年を見据えたまちの将来像等を検討するなど、まちづくりを推進しています。

国家戦略道路占用事業を活用した社会実験による賑わいの創出

